

# 亀さん通信

新緑がまぶしい今日この頃、いかがお過ごしでしょうか！

亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかり・確実に身に付けていただく【亀さん通信】第 127 号発信！

## あなたの究極のゴールは？

一体自分は何歳まで生きるのか。誰も一度は考えたことはあるでしょう。元気で長生きできれば、それに越したことはありません。とはいえ、**先立つもの、つまりお金も必要**になります。年金だけで生活できれば結構ですが、残念ながらそこまでは…。今回は、厚生労働省が毎年公表している「簡易生命表」を通して自分の老後に思いを馳せてみましょう！

平成 25 年簡易生命表（男）

年齢 $x$	死亡率 $nq_x$	生存数 $l_x$	死亡数 $n d_x$	定常人口		平均余命 $e_x$
				$nL_x$	$T_x$	
0 (週)	0.00079	100 000	79	1 917	8 020 754	80.21
80	0.05251	61 004	3 204	59 422	524 975	8.61
81	0.05942	57 800	3 435	56 101	465 553	8.05
82	0.06694	54 366	3 639	52 562	409 452	7.53
83	0.07495	50 726	3 802	48 837	356 890	7.04
84	0.08352	46 924	3 919	44 973	308 053	6.56
85	0.09299	43 005	3 999	41 011	263 080	6.12
86	0.10373	39 006	4 046	36 986	222 069	5.69
87	0.11600	34 960	4 055	32 931	185 084	5.29
88	0.12904	30 905	3 988	28 902	152 153	4.92
89	0.14219	26 917	3 827	24 987	123 251	4.58
90	0.15663	23 089	3 616	21 261	98 264	4.26
91	0.17198	19 473	3 349	17 774	77 003	3.95
92	0.18826	16 124	3 036	14 579	59 229	3.67
93	0.20552	13 089	2 690	11 714	44 650	3.41
94	0.22377	10 399	2 327	9 205	32 936	3.17

平成 25 年簡易生命表（女）

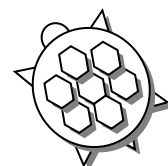
年齢 $x$	死亡率 $nq_x$	生存数 $l_x$	死亡数 $n d_x$	定常人口		平均余命 $e_x$
				$nL_x$	$T_x$	
0 (週)	0.00067	100 000	67	1 917	8 660 942	86.61
85	0.05021	67 292	3 379	65 628	550 834	8.19
86	0.05779	63 913	3 693	62 093	485 205	7.59
87	0.06671	60 220	4 017	58 238	423 112	7.03
88	0.07707	56 293	4 332	54 063	364 874	6.49
89	0.08911	51 871	4 622	49 582	310 811	5.99
90	0.10211	47 249	4 824	44 849	261 230	5.53
91	0.11573	42 425	4 910	39 972	216 380	5.10
92	0.12999	37 515	4 877	35 070	176 408	4.70
93	0.14547	32 638	4 748	30 250	141 339	4.33
94	0.16256	27 890	4 534	25 602	111 089	3.98
95	0.18100	23 357	4 228	21 214	85 487	3.66
96	0.20095	19 129	3 844	17 172	64 273	3.36
97	0.22248	15 285	3 401	13 546	47 101	3.08
98	0.24565	11 884	2 919	10 384	33 555	2.82
99	0.27051	8 965	2 425	7 711	23 172	2.58

平成 25 年簡易生命表によると、**男性の平均寿命は 80.21 歳、女性の平均寿命は 86.61 歳**。FP 等によるシミュレーションでは、その数値をもとにライフプランを作成するのが通常です。しかし、生命表をよく見てみると、また違った老後の実状が浮かび上がってきます。

ここで用語を確認しましょう。「平均余命」とは、**各年齢の人がその後何年生存できるか**を表します。男女それぞれ 0 歳の平均余命を見ると、先に述べた平均寿命と一致しています。つまり、**0 歳時の平均余命が「平均寿命」と呼ばれるのです**。そこで男女それぞれの平均寿命での平均余命を確認すると、8.61 と 7.03。ということは**平均寿命より長く生存できる**ということ。何故このようなことが起こるのか。それは現実的に平均寿命まで生きている人は健康である人が多いからです。

では、どのくらいの確率で生き残るのか。生命表の生存数に注目してください。生存数とは**0 歳時の 10 万人が各年齢時に何人生存しているか**を表します。以下、まとめてみると…

- 50%の生存確率（10 人の内 5 人が生き残る） ⇒ 男：83 歳～84 歳 女：89 歳～90 歳
- 40%の生存確率（10 人の内 4 人が生き残る） ⇒ 男：85 歳～86 歳 女：91 歳～92 歳
- 30%の生存確率（10 人の内 3 人が生き残る） ⇒ 男：88 歳～89 歳 女：93 歳～94 歳
- 20%の生存確率（10 人の内 2 人が生き残る） ⇒ 男：90 歳～91 歳 女：95 歳～96 歳



どうでしょう。**思った以上に老後は長い**ということがご理解いただけたと思います。どこに人生のゴールを設定するかは各人の判断ですが、それによって**必要となる老後資金の金額が大きく変化**します。ちなみに心配性の私ならば、かなり安心できるのは確率 20%あたり。理想的には女性の余命を考慮して、夫婦としての究極のゴールは 95 歳かあ…。いやあ、大変です…。

今年もツバメが来てくれました！しばらくは賑やかな日々が続きます！

(株)亀山保険事務所 亀山裕弘 (ミルロ) 1 級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com